

◎ムコソルバン錠・△L錠、○アンブロキシオール塩酸塩錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 アンブロキシオール塩酸塩 Ambroxol Hydrochloride 【分類】 気道潤滑去痰剤

【単位】 ◎15mg/錠, △45mg/L錠

【常用量】 45mg/日 [小児には0.9mg/kg/日]

【用法】 ■錠：1日3回 ■L錠：1日1回

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 ブロムヘキシン（ビソルボン）の体内代謝産物。肺サーファクタントの産生を増加させて痰と気道粘膜との粘着性を減少させるとともに、線毛が運動しやすいように気道液のゾル層を調整し、痰の喀出を促進するとされている。肺泡レベルまで効果が及ぶため肺気腫などには効果が高い。

【主な副作用・毒性】 アナフィラキシー、めまい、腹部膨満感、肝機能障害、発疹、じんま疹、掻痒、口内しびれ感、上肢のしびれ感など

【F】 73～81% (Arzneimittelforschung 35: 1591-5,1985)

【tmax】 2～4hr [錠], 6～8hr [Lカプセル] (1)

【代謝】 グルクロン酸抱合および酸化的N-脱アルキル化により代謝される (1) 代謝物の活性は弱い (1)

【排泄】 尿中排泄物は主として未変化体のβ-グルクロン酸抱合体 (1) 尿中回収率 75% [72hr まで] (1) 尿中未変化体排泄率約 5% [Lカプセル, 36hr まで] (1)

【CL】 565mL/min (Arzneimittelforschung 35: 1591-5, 1985)

【t1/2】 5hr (1) 3.72hr (Arzneimittelforschung 35: 1591-5, 1985) 10～11hr [Lカプセル] (1)

【蛋白結合率】 70.9～78.3% (1)

【Vd】 1.52L/kg (Arzneimittelforschung 35: 1591-5,1985)

【MW】 414.56

【透析性】 総クリアランスが大きいため透析による影響は小さいと考えられる (5) データなし (1)

【TDMのポイント】 TDMの対象にはならない 【pKa】 8.03 (1)

【主な臨床報告】 Naチャンネル遮断とGC阻害作用以外に、抗セロトニン作用があるかもしれない (Hull JD, et al: Life Sci 2018 PMID: 29412172)

高用量でゴーシェ病の治療に応用 (Kim YM, et al: J Med Genet 2020 PMID: 31649052)

薬物の肺組織移行を高める可能性 (He W, et al: Int J Nanomedicine 2020 PMID: 32099365)

【備考】 大量投与で血清尿酸値を低下させるという報告もあり、250mg/日投与で血清尿酸値が約 20%、500mg/日投与で約 30%低下する。尿中への尿酸排泄量が用量依存的に増加することによるものであり、血漿ヒポキサンチンレベルは変化せず副作用も起こらない (Oosterhuis B, et al: Eur J Clin Pharmacol 44: 237-41,1993)

【更新日】 20240814

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。